





高脂血症のお薬のひとつであるプラバスタチンを、全国約3000人の患者様に約5年間服用していただき、 <u>脳卒中の再発予防</u>、 <u>心筋梗塞の発症予防</u>、 <u>痴呆の発症予防</u>の効果があるかどうかを調べます。



プラバスタチンという高脂血症の治療薬です。このお薬は、すでに国が認可し、多くの患者様に使用されています。



1ヶ月以上3年以内に心原性塞栓症 以外の虚血性脳卒中を発症したこと のある方で右記の条件を満たす方。 血清コレステロール値が180mg/dl以上240mg/dl以下の方 症例登録時の年齢が45歳以上80歳以下の方 この研究に参加中、外来通院が可能な方

*上記以外の条件により参加できない場合があります。



平成16年3月1日~平成18年2月28日

平成16年度厚生労働科学研究費補助金(循環器疾患等総合研究事業) 「脳血管疾患の再発に対する高脂血症治療薬のHMGCoA阻害剤の予防効果に関する研究(J-STARS) 主任研究者:広島大学大学院脳神経内科学 教授 松本昌泰」

J-STARSは厚生労働省からの支援を受け、わが国の日本人に適した「脳卒中再発予防」の治療法確立を目指して行っている臨床試験です。 [J-STARS中央事務局:広島大学大学制資・経入手学 TEL082-257-5201 郡山達男]

この臨床試験にご興味のある方は、下記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

し、注流力

病院科

電話: ()